

廃棄物焼却施設の更新/廃棄物発電施設の建設事業環境影響評価方法書に対する市長意見

1 既存焼却炉の解体工事に関わる計画及び環境保全措置について

既存焼却炉の解体に伴う大気環境への影響が懸念されるため、解体工事に関わる具体的な計画及び環境保全措置を準備書に記載すること。また、必要に応じて、工事計画の内容に応じた環境影響評価項目の追加選定や予測時期の追加設定を行うこと。

2 新設焼却炉設計の考え方や検討経緯について

本事業は、22年前（平成6年）に設置された既設焼却炉の更新及び廃棄物発電施設の建設事業であるものの、新設焼却炉では、ばい煙量が増加しているため、施設更新にあたっての基本的考え方や、排ガス処理設備選定の検討経緯等について、より詳細に準備書に記載すること。